

西尾市行政改革 第2次実行計画（第9号）

平成12年2月21日決定

事務事業の見直しについて（その2）

	事業名（担当課）	今後の方針（要旨）	実施時期
10	防疫事業 （環境課）	1 幼虫用水和剤の配布は廃止する。 2 成虫用油剤の配布は、希望する町内会のみとし、必要最小限とするよう依頼する。	平成13年度
11	旧平原理立場管理事業 （環境課）	地主及び地元の了解を得て、廃止する。	平成12年度以降
12	公共施設のし尿収集業務 （環境課）	1 民間委託とする。 2 車両は、業者に払い下げる。	平成12年度以降
13	国際交流事業 （情報課）	1 市長の姉妹都市訪問は、必要最小限とする。 2 一般・高校生の姉妹都市親善訪問は、ポリルア市との均衡を図り隔年で実施する。また、随行は情報課職員に限定しない。	平成12年度
14	職員の海外研修事業 （人事秘書課）	1 海外自主研修は財政的に厳しい中、一時凍結する。 2 海外派遣研修は3年に1度であり、他市との均衡も考え現行どおりとする。	平成12年度
15	事務服の貸与 （人事秘書課）	1 夏用事務服は男女とも廃止する。 2 冬用事務服は、更新時に廃止の方向で検討する。	平成12年度
16	観光行事開催事業 （商工課）	1 市が主催し、観光協会に委託する事業は、「西尾まつり」など主要なものに限る。 2 他の行事は補助事業に切り替え、地元（団体）主体での開催を推進する。	平成12年度
17	文化会館結婚式場 （文化振興課）	1 挙式利用者の多様化したニーズに対応できるような設備の充実は、極めて困難であることから結婚式場は民間に委ね、文化会館結婚式場は廃止する。 2 サービス組合の組合員との協議及び常勤職員の転職について配慮する。	平成13年度以降

18	学校等の用務員業務 (総務課、教育委員会庶務課)	<ol style="list-style-type: none"> 1 総務課は廃止とし、学校用務員の退職が生じたときに人事異動を行う。 2 学校、幼稚園は退職者不補充とし、臨時職員等で対応する。 	平成13年度から順次実施
19	公用車の集中管理 (財政課、各課)	<ol style="list-style-type: none"> 1 公用車は、集中管理する。ただし、ごみ収集車、消防車などの特殊車両及び特別職等の専用車を除く。 2 予約専用車を10台程度確保する。 3 鍵は車庫等で一括集中管理する。管理は、整備士又は運転手で行う。 	平成12年度以降順次拡大実施
20	自動車整備事業 (財政課)	専任の整備管理者は廃止し、整備管理者の業務は民間委託する。	公用車の集中管理の実施状況に合わせて実施
21	特別職専用車の運転業務 (人事秘書課、議会事務局、教育委員会)	<ol style="list-style-type: none"> 1 助役車、教育長車は廃止する。 2 一定のグレードである乗用車を導入し、共用する。 3 市長車、議長車を時間外に使用する場合はタクシーにする。 	平成13年度以降
22	バスの運転業務 (財政課)	<ol style="list-style-type: none"> 1 運行は民間委託する。 2 車両は更新時に廃止の方向で検討する。 	平成13年度以降

備考 「現状と課題」、「効果」は別添のとおり

事務事業名	防疫事業 *予算 4・1・9 (環境衛生費)																																				
担当課	環境課																																				
現状と課題	<p>1 伝染病撲滅とハエと蚊のいない生活環境を守るため消毒用薬剤の無料配布と消毒機(煙霧機)の貸出しを行っている。</p> <p>2 実績 *印はH11.7月現在</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成9年度</th> <th>平成10年度</th> <th>平成11年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>煙霧機貸出数(件)</td> <td>112</td> <td>106</td> <td>*70</td> </tr> <tr> <td>(町内会数)</td> <td>(54)</td> <td>(49)</td> <td>(*39)</td> </tr> <tr> <td>成虫用油剤配布量(ℓ)</td> <td>7,518</td> <td>7,225</td> <td>6,981</td> </tr> <tr> <td>(町内会数)</td> <td>(211)</td> <td>(216)</td> <td>(205)</td> </tr> <tr> <td>幼虫用水和剤配布量(袋)</td> <td>35,382</td> <td>22,524</td> <td>20,244</td> </tr> <tr> <td>(町内会数)</td> <td>(211)</td> <td>(216)</td> <td>(200)</td> </tr> <tr> <td>配布薬剤予算(千円)</td> <td>5,400</td> <td>4,425</td> <td>4,814</td> </tr> <tr> <td>(内、水和剤分決算)</td> <td>(1,553)</td> <td>(1,027)</td> <td>(1,066)</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 課題</p> <p>(1) くみ取り便所の水洗化や道路側溝の整備などにより居住環境を取り巻く衛生事情は相当改善されており、薬剤散布の必要性が薄れている。</p> <p>(2) 殺虫剤による環境ホルモンへの問題が指摘されており、薬剤散布は必要最小限に止めるべきである。</p> <p>(3) 本事業の法的な根拠となっていた伝染病予防法は、廃止されている。</p>		平成9年度	平成10年度	平成11年度	煙霧機貸出数(件)	112	106	*70	(町内会数)	(54)	(49)	(*39)	成虫用油剤配布量(ℓ)	7,518	7,225	6,981	(町内会数)	(211)	(216)	(205)	幼虫用水和剤配布量(袋)	35,382	22,524	20,244	(町内会数)	(211)	(216)	(200)	配布薬剤予算(千円)	5,400	4,425	4,814	(内、水和剤分決算)	(1,553)	(1,027)	(1,066)
	平成9年度	平成10年度	平成11年度																																		
煙霧機貸出数(件)	112	106	*70																																		
(町内会数)	(54)	(49)	(*39)																																		
成虫用油剤配布量(ℓ)	7,518	7,225	6,981																																		
(町内会数)	(211)	(216)	(205)																																		
幼虫用水和剤配布量(袋)	35,382	22,524	20,244																																		
(町内会数)	(211)	(216)	(200)																																		
配布薬剤予算(千円)	5,400	4,425	4,814																																		
(内、水和剤分決算)	(1,553)	(1,027)	(1,066)																																		
今後の方針	<p>1 幼虫用水和剤の配布は廃止する。</p> <p>2 成虫用油剤の配布は、希望する町内会のみとし、必要最小限とするよう依頼する。</p>																																				
実施時期	平成13年度																																				
効果	経費の節減 約 1,000千円																																				
参考																																					

事務事業見直し検討結果

11

事務事業名	旧平原理立場管理事業	*予算 4・2・2 (塵芥処理費)
担当課	環境課	
現状と課題	<p>1 昭和59年7月から昭和61年8月までの2年間で埋立完了。以降浸出水汚水処理施設を維持管理している。</p> <p>2 埋立完了後12年が経過し、浸出水の水質も無処理で放流できるレベルまで下がってきている。</p> <p>3 課題 (1) 浸出水の水質は、法的には問題のないレベルであるが、鉄分などの成分は濃度が高く、見た目は汚れている。</p>	
今後の方針	地主及び地元の下承を得て、廃止する。	
実施時期	平成12年度以降	
効果	経費の節減 約 3,700千円	
参考	<p>1 処理施設は更新の時期にきており、更新費用として約40,000千円必要</p> <p>2 廃止する場合、処理施設撤去工事費として約11,000千円必要</p>	

事務事業見直し検討結果

事務事業名	公共施設のし尿収集業務	*予算 4・2・3 (し尿処理費)
担当課	環境課	
現状と課題	<p>1 古川公園はじめ15施設の市民トイレのくみ取りを直営で実施している。 業務量 毎週水曜日 2人×0.5日×4回/月</p> <p>2 保有車両 2トバキューム 1台 H9年6月 4,400千円で購入 軽バキューム 1台 H元年5月 2,000千円で購入 *軽バキュームはし尿業者への貸出用</p> <p>3 課題 (1)業務量はわずかであり、専用のバキューム車を保有することは効率が悪い。 (2)民間委託が可能な業務であり、委託料は車両維持管理費と同程度と見込まれる。 (3)し尿業者が保有するバキューム車は3ト以上であるので、平原の滝キャンプ場のトイレなどは道路が狭く、2トバキューム車だと入れない箇所がある。</p>	
今後の方針	<p>1 民間委託とする。 2 車両は、業者に払い下げる。</p>	
実施時期	平成12年度以降	
効果	<p>1 車両更新費の節減 約 4,000千円 2 清掃職員が、他の清掃業務に従事が可能。</p>	
参考		

事務事業名	国際交流事業	* 予算 2・1・4 (広報広聴費)
担当課	情報課	
現状と課題	<p>1 市長姉妹都市交流 (1) 姉妹都市提携前から必要の都度訪問している。 (2) 訪問年月 平成5年1月、平成6年1月 平成8年5月、平成10年8月</p> <p>2 一般・高校生姉妹都市親善訪問 (1) 平成3年度より実施 (2) 平成7年度までは一般と労働組合員、平成8年度から一般と高校生を20名前後毎年派遣している。 (3) 一般の場合、添乗員1名と情報課職員1名が随行する。 (4) 一般・高校生姉妹都市親善訪問は、国際交流協会に委託している。</p> <p>3 課題 (1) 西尾市からは毎年訪問しているが、ポリルア市からは2年に1回程度の来西であり、均衡を図る必要がある。 (2) 随行職員を情報課職員に限定する必要がない。</p>	
今後の方針	<p>1 市長の姉妹都市訪問は、必要最小限とする。 2 一般・高校生の姉妹都市親善訪問は、ポリルア市との均衡を図り隔年で実施する。また、随行は情報課職員に限定しない。</p>	
実施時期	平成12年度	
効果	<p>経費の節減</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市長姉妹都市交流 500千円 ・ 一般・高校生姉妹都市親善訪問随行 800千円 ・ 国際交流協会補助金 一般・高校生派遣事業補助金 3,300千円 <p>* 平成11年度予算額</p>	
参考		

事務事業見直し検討結果

事務事業名	職員の海外研修事業	* 予算 2・1・5 (人事管理費)																																
担当課	人事秘書課																																	
現状と課題	<p>1 海外自主研修 (1) 平成5年度から係長職以下の者を対象に実施している。 (2) 応募者が年々減少している。 応募状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>年 度</th> <th>応募者</th> <th>うち新規</th> <th>派遣人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成5年度</td> <td>13</td> <td>13</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成6年度</td> <td>13</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成7年度</td> <td>16</td> <td>5</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成8年度</td> <td>8</td> <td>4</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成9年度</td> <td>9</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成10年度</td> <td>8</td> <td>6</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>平成11年度</td> <td>3</td> <td>0</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 海外派遣研修 (1) 愛知県市町村職員研修会主催で、平成8年度から実施している。 (2) 3年に1回の割合で参加する。経費の1/3を市が負担 (3) 受講者は概ね40歳未満とされている。</p> <p>3 課題 (1) 海外自主研修の効果が明確に表れていない。 (2) 海外自主研修は、対象枠、選考に問題があるかもしれないが、関心が薄い。 (3) 海外派遣研修は県内全市が参加している。西尾市だけ不参加とすることは好ましくない。 (4) 管理職を対象としたものがない。</p>		年 度	応募者	うち新規	派遣人数	平成5年度	13	13	2	平成6年度	13	5	2	平成7年度	16	5	2	平成8年度	8	4	2	平成9年度	9	6	2	平成10年度	8	6	2	平成11年度	3	0	1
年 度	応募者	うち新規	派遣人数																															
平成5年度	13	13	2																															
平成6年度	13	5	2																															
平成7年度	16	5	2																															
平成8年度	8	4	2																															
平成9年度	9	6	2																															
平成10年度	8	6	2																															
平成11年度	3	0	1																															
今後の方針	<p>1 海外自主研修は財政的に厳しい中、一時凍結する。 2 海外派遣研修は3年に1度であり、他市との均衡も考え現行どおりとする。</p>																																	
実施時期	平成12年度																																	
効果	経費の節減 約 1,700千円 * 海外自主研修2人分																																	
参考																																		

事務事業見直し検討結果

事務事業名	事務服の貸与 * 予算 2・1・5 (人事管理費)
担当課	人事秘書課
現状と課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 西尾市職員被服等貸与規程に基づき貸与されている。 2 男子夏服は、希望者のみに支給している。 * H10 289人中44人が不要(約15%) 3 西三河各市の状況 <ul style="list-style-type: none"> ・事務服の廃止(男女、夏冬とも) 豊田市、知立市、高浜市 ・男子夏服のみ廃止 安城市、碧南市 4 課題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 男子夏服は実質的には自由化されている。 (2) 事務服を廃止した場合、職員であるかどうかの判断がつきにくいとの意見がある。 (3) 名札着用の徹底を図る。
今後の方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 夏用事務服は男女とも廃止する。 2 冬用事務服は、更新時に廃止の方向で検討する。
実施時期	平成12年度
効果	経費の節減 約 1,364千円(平成10年度実績)
参考	冬用事務服更新時期 男子 平成14年度 女子 平成13年度

事務事業見直し検討結果

16

事務事業名	観光行事開催事業 *予算 7・1・2 (観光費)
担当課	商工課
現状と課題	<p>1 市内の観光地、行事等の宣伝及び紹介のため、各種行事を開催し、観光客の誘致と地域の活性化を図っている。</p> <p>2 平成11年度予算 23,372千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西尾春まつり(みどり川) 270千円(西尾市観光協会に委託) ・西部春まつり(北浜川) 72千円(") ・西尾まつり 13,500千円(") ・春の西尾バラ展 180千円(") ・米津の川まつり 2,000千円(") ・平原の滝開き 50千円(") ・屋形船 300千円(") ・ばらサミット事業 7,000千円(実行委員会に委託、平成11年度のみ) <p>3 課題</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 対外的にアピールできる観光行事が乏しい。 (2) 観光客の誘致につなげていない。
今後の方針	<p>1 市が主催し、観光協会に委託する事業は、「西尾まつり」など主要なものに限る。</p> <p>2 他の行事は補助事業に切り替え、地元(団体)主体での開催を推進する。</p>
実施時期	平成12年度
効果	事務の軽減
参考	

事務事業見直し検討結果

事務事業名	文化会館結婚式場	* 予算 10・5・11 (文化会館費)																																																											
担当課	文化振興課																																																												
現状と課題	<p>1 西尾市文化会館サービス組合職員数 常勤1名、嘱託2名</p> <p>2 西尾市補助状況及び挙式利用状況 (単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">年度</th> <th rowspan="2">管理委託料 (施設使用料の1/2)</th> <th rowspan="2">運営委託料 (人件費の1/2)</th> <th rowspan="2">補助金 (人件費)</th> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="3">挙式利用状況</th> </tr> <tr> <th>西尾市</th> <th>その他</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H 6</td> <td>985</td> <td>6,046</td> <td></td> <td>7,031</td> <td></td> <td></td> <td>127</td> </tr> <tr> <td>H 7</td> <td>832</td> <td>5,598</td> <td></td> <td>6,430</td> <td></td> <td></td> <td>114</td> </tr> <tr> <td>H 8</td> <td>596</td> <td>5,922</td> <td></td> <td>6,518</td> <td></td> <td></td> <td>62</td> </tr> <tr> <td>H 9</td> <td>702</td> <td>6,146</td> <td>1,500</td> <td>8,348</td> <td>30</td> <td>14</td> <td>44</td> </tr> <tr> <td>H10</td> <td>650</td> <td></td> <td>12,774</td> <td>13,424</td> <td>31</td> <td>16</td> <td>47</td> </tr> <tr> <td>H11</td> <td>500</td> <td></td> <td>10,115</td> <td>10,615</td> <td></td> <td></td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>・ H11 年度は当初予算額 ・ 年度は6月～翌年5月 ・ H11 年度は目標</p> <p>3 課題</p> <p>(1) 利用者のニーズが多様化し、民間結婚式場での挙式が大半を占めている。</p> <p>(2) サービス組合では、チャペル式、人前結婚式など受入れ体制の整備を行ったが、利用者は減少している。</p> <p>(3) サービス組合から結婚式場に相応しい外観、事務室、写真設備等の改善の要望がされている。</p> <p>(4) 利用料でのサービス組合の維持運営が不可能な状態にあり、平成10年度から人件費を全面的に補助している。結果として、挙式1件あたり253千円程度の補助金支出となる。</p> <p>(5) サービス組合常勤職員の転職先について配慮する必要がある。</p>		年度	管理委託料 (施設使用料の1/2)	運営委託料 (人件費の1/2)	補助金 (人件費)	合計	挙式利用状況			西尾市	その他	合計	H 6	985	6,046		7,031			127	H 7	832	5,598		6,430			114	H 8	596	5,922		6,518			62	H 9	702	6,146	1,500	8,348	30	14	44	H10	650		12,774	13,424	31	16	47	H11	500		10,115	10,615			40
年度	管理委託料 (施設使用料の1/2)	運営委託料 (人件費の1/2)						補助金 (人件費)	合計	挙式利用状況																																																			
			西尾市	その他	合計																																																								
H 6	985	6,046		7,031			127																																																						
H 7	832	5,598		6,430			114																																																						
H 8	596	5,922		6,518			62																																																						
H 9	702	6,146	1,500	8,348	30	14	44																																																						
H10	650		12,774	13,424	31	16	47																																																						
H11	500		10,115	10,615			40																																																						
今後の方針	<p>1 挙式利用者の多様化したニーズに対応できるような設備の充実は、極めて困難であることから結婚式場は民間に委ね、文化会館結婚式場は廃止する。</p> <p>2 サービス組合の組合員との協議及び常勤職員の転職について配慮する。</p>																																																												
実施時期	平成13年度以降																																																												
効果	経費の節減 10,615千円 *平成11年度予算額																																																												
参考																																																													

事務事業見直し検討結果

事務事業名	学校等の用務員業務 * 予算 2・1・1 (一般管理費) 10・2・1 (小学校管理費) 10・3・1 (中学校管理費) 10・4・1 (幼稚園管理費)										
担当課	総務課、教育委員会庶務課										
現状と課題	1 配置状況 <table border="1" data-bbox="544 658 1241 734"> <tr> <th>総務課</th> <th>小学校</th> <th>中学校</th> <th>幼稚園</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>1人</td> <td>14人</td> <td>6人</td> <td>3人</td> <td>24人</td> </tr> </table> 2 業務内容 <ul style="list-style-type: none"> ・総務課 庁舎管理、庭園管理、空調機管理、郵便業務、配達業務など ・学校 本庁との連絡業務、郵便局・銀行などへの連絡業務、校内清掃・ごみ処理等施設管理、湯茶の準備、来客のお茶だしなど ・幼稚園 給食の配膳・片付け、その他学校と同じ 3 課題 <ul style="list-style-type: none"> (1) 総務課の用務員業務は、事務職員で対応できる。 (2) 学校、幼稚園の用務員業務は、常勤職員以外でも対応できると考えられる。 (3) 保育園については、用務員は配置されていない。 	総務課	小学校	中学校	幼稚園	合計	1人	14人	6人	3人	24人
総務課	小学校	中学校	幼稚園	合計							
1人	14人	6人	3人	24人							
今後の方針	1 総務課は廃止とし、学校用務員の退職が生じたときに人事異動を行う。 2 学校、幼稚園は退職者不補充とし、臨時職員等で対応する。										
実施時期	平成13年度から順次実施										
効果	職員の削減										
参考											

事務事業名	公用車の集中管理 * 予算 2・1・8 (財産管理費)
担当課	財政課、各課
現状と課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成10年度から一部集中管理を実施。使用申込は電話予約。乗用自動車 3台、トラック 1台、軽自動車 2台 2 集中管理の乗用自動車は、常に予約が一杯の状況にある。 3 各課管理の公用車で利用率の低いものがある。借用の交渉する場合、駐車中の車がどの課のものかわかりずらく、また、個別に行うため手間がかかる。 4 課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 公用車で出張予定の場合、予約システムを導入しないと当日空いていない場合が考えられる。 (2) 一括集中管理とした場合、事務量の増加が見込まれ、現在の管財係の人員(事務職2名)での対応が難しい。 (3) 常時又は一時期に集中して外勤する部門にあっては、公用車の占用について配慮する必要がある。
今後の方針	<ol style="list-style-type: none"> 1 公用車は、集中管理する。ただし、ごみ収集車、消防車などの特殊車両及び特別職等の専用車を除く。 2 予約専用車を10台程度確保する。 3 鍵は車庫等で一括集中管理する。管理は整備士又は運転手で行う。
実施時期	平成12年度以降順次拡大実施
効果	<ol style="list-style-type: none"> 1 車両の利用効率の向上 2 車両の保有台数の抑制
参考	グループウェアによる公用車予約システムを構築し、事務の効率化を図る。

事務事業見直し検討結果

20

事務事業名	自動車整備事業 *予算 2・1・1 (一般管理費)
担当課	財政課
現状と課題	<ol style="list-style-type: none"> 1 専任の整備管理者を1名置いている。 2 整備管理者の業務 オイル交換、エレメント交換、グリスアップ、その他簡易な作業、法定点検、車検、タイヤ交換、部品交換等の事前点検、各課の前月分日常点検表の確認 3 他市の状況では、選任なしまたは充て職が見受けられる。 4 課題 (1) 自動車点検場には、日常の点検、整備に必要な最小限度の装備、工具しかないため簡易な作業しかできない。 (2) 整備管理者の業務は、民間の整備工場、ガソリンスタンドで可能である。 (3) 道路運送車両法第50条第1項で「整備管理者を選任しなければならない。」とあるが、行政評価委員会で「民間の整備士を選任し、同人に整備業務を委託することができる」という指摘がある。
今後の方針	専任の整備管理者は廃止し、整備管理者の業務は民間委託する。
実施時期	公用車の集中管理の実施状況に合わせて実施
効果	人件費の削減 約800万円
参考	

事務事業見直し検討結果

事務事業名	特別職専用車の運転業務 * 予算 2・1・3 (秘書費) 1・1・1 (議会費) 10・1・2 (事務局費)																									
担当課	人事秘書課、議会事務局、教育委員会																									
現状と課題	1 専用車(市長、助役、議長、教育長)4台、運転手 4名 2 業務は4役の各種会合の送迎 3 課題 (1)各車両の年間走行距離に開きがある。 <table border="1" data-bbox="528 752 1406 972"> <thead> <tr> <th></th> <th>車名</th> <th>取得年月</th> <th>年間走行距離 (H10年度実績)</th> <th>取得価格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>市長車</td> <td>セルシオ</td> <td>H8.5</td> <td>10,721km</td> <td>602万円</td> </tr> <tr> <td>助役車</td> <td>クラウン</td> <td>H2.4</td> <td>7,147km</td> <td>416万円</td> </tr> <tr> <td>議長車</td> <td>セルシオ</td> <td>H8.5</td> <td>7,243km</td> <td>602万円</td> </tr> <tr> <td>教育長車</td> <td>クラウン</td> <td>S63.4</td> <td>9,449km</td> <td>436万円</td> </tr> </tbody> </table> (2)教育長車を設置している市は西三河で西尾市と岡崎市のみである。 (3)助役車と教育長車は更新の時期にある。 (4)来客者の送迎用、特別職用(非常勤を含む)及び職員の市外出張などに使用するためのグレードの高い乗用車が必要。 (5)運転手2名の配置転換が必要となる。		車名	取得年月	年間走行距離 (H10年度実績)	取得価格	市長車	セルシオ	H8.5	10,721km	602万円	助役車	クラウン	H2.4	7,147km	416万円	議長車	セルシオ	H8.5	7,243km	602万円	教育長車	クラウン	S63.4	9,449km	436万円
	車名	取得年月	年間走行距離 (H10年度実績)	取得価格																						
市長車	セルシオ	H8.5	10,721km	602万円																						
助役車	クラウン	H2.4	7,147km	416万円																						
議長車	セルシオ	H8.5	7,243km	602万円																						
教育長車	クラウン	S63.4	9,449km	436万円																						
今後の方針	1 助役車、教育長車は廃止する。 2 一定のグレードである乗用車を導入し、共用する。 3 市長車、議長車を時間外に使用する場合はタクシーにする。																									
実施時期	平成13年度以降																									
効果	経費の節減 ・車両本体及び維持管理費の削減 約13,000千円 ・運転手の時間外勤務手当、休日勤務手当の削減																									
参考																										

事務事業名	バスの運転業務	* 予算 2・1・8 (財産管理費)																		
担当課	財政課																			
現状と課題	<p>1 所有車両及び運行内容 (H10年度実績)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>台数</th> <th>乗車定員</th> <th>購入年月</th> <th>年間運行回数</th> <th>月平均</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中型バス</td> <td>1台</td> <td>42人</td> <td>H3.5</td> <td>137回</td> <td>11回</td> </tr> <tr> <td>小型バス</td> <td>1台</td> <td>26人</td> <td>H5.3</td> <td>118回</td> <td>9回</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 運転手の業務 中型、小型バス (2人が1ヵ月交替で運行) の運行。運行しないときは行程表の行先調査や車両整備。</p> <p>3 民間委託をしている市が県内で7市ある。</p> <p>4 課題 (1) 運行回数は時期によりばらつきはあるが、2台で月平均20回程度である。 (2) 委託先業者は多数ある。価格、内容とも大きく異なるため、調査研究が必要である。 (3) 民間委託する場合、運転手の職種変更が必要である。</p>			台数	乗車定員	購入年月	年間運行回数	月平均	中型バス	1台	42人	H3.5	137回	11回	小型バス	1台	26人	H5.3	118回	9回
	台数	乗車定員	購入年月	年間運行回数	月平均															
中型バス	1台	42人	H3.5	137回	11回															
小型バス	1台	26人	H5.3	118回	9回															
今後の方針	<p>1 運行は民間委託する。</p> <p>2 車両は更新時に廃止の方向で検討する。</p>																			
実施時期	平成13年度以降																			
効果	人件費の節減 2人 約250万円																			
参考																				